

大学院健康科学研究科健康科学専攻修士課程 カリキュラムマップ（2023年度入学生以降）

	科目名	専攻のディプロマポリシー					
		1. 健康増進に係る健康科学分野の基本概念と研究領域に必要な知識を修得している。	2. 社会的な動向に関心を持ち、関連する領域の知見を包含して、独創的で新しい視点を提起できる。	3. 研究領域に関連する知見を尊重する姿勢と新たな課題を探索する意欲を持ち、研究領域に関連する知識に関心を持っている。	4. 人々の健康に関わる一員としての自覚を持ち、健康寿命の延伸に貢献しようとする態度を身につけている。	5. 自らが設定した研究課題を、適切な方策を用いて追究し、得られた知見を論理的に表現できる。	
		健康増進に係る健康科学分野の基本概念と研究領域に必要な知識を修得している	社会的な動向に関心を持ち、関連する領域の知見を包含して、独創的で新しい視点を提起できる	研究領域に関連する知見を尊重する姿勢と新たな課題を探索する意欲を持ち、研究領域に関連する知識に関心を持っている	人々の健康に関わる一員としての自覚を持ち、健康寿命の延伸に貢献しようとする態度を身につけている	自らが設定した研究課題を、適切な方策を用いて追究し、得られた知見を論理的に表現できる	
基礎科目	健康科学特論Ⅰ	◎	○		○		
	健康科学特論Ⅱ	◎	○		○		
専門科目	リハビリテーション学領域	障害回復支援理学療法論	◎	○	○	○	
		病態運動学論	◎	○	○	○	
		運動機能解析学特論	◎	◎	◎	○	○
		生体機能学特論	◎	◎	◎	○	○
		生体構造学特論	◎	◎	◎	○	○
		身体運動制御学特論	◎	◎	◎	○	○
		内科系理学療法学特論	◎	◎	◎	○	○
	看護学領域	在宅・家族看護学特論	◎	◎	◎	○	○
		実践看護技術学特論	◎	◎	◎	○	○
		慢性看護学特論	◎	◎	◎	○	○
		母性看護・助産学特論	◎	◎	◎	○	○
		小児看護学特論	◎	◎	◎	○	○
	専門基礎領域	適応生理学論	◎	○	◎	◎	
		医療統計論	○				○
		生体構造論	◎	○	◎	◎	
研究論		◎		○		○	
対人コミュニケーション論		○	○		◎		
コンサルテーション論		○	○	○	◎		
身体運動解析論		◎	○	◎	◎		
ストレスマネジメント論		○	○	○	◎		
地域健康支援論		◎	○	◎	◎		
課題研究科目	健康科学特別研究Ⅰ	◎	○	○	◎	◎	
	健康科学特別研究Ⅱ	◎	○	○	◎	◎	
	健康科学特別研究Ⅲ	◎	○	○	◎	◎	

◎：強く関連

○：関連

△：やや関連

専攻の学修成果